



コスモスフェスティバル(富来田地区)

## 9月定例会

# 平成18年度木更津市歳入歳出決算の認定についてなど

## 18議案を可決

9月市議会定例会は、9月4日から28日までの25日間の会期で開かれました。今定例会では、市長から提出された一般会計補正予算など17議案及びアクアライン値下げ会社実験要請に関する発議案1議案の合計18議案が審議され、可決・同意・認定されました。また、13人の議員が4日間わたり一般質問(代表質問・個人質問)を行いました。

### 本会議の経過

#### 初日 9/4

今定例会の会期を9月28日までの25日間と決定した後、例月出納検査の結果などに関する諸報告が行われました。

次に、市長提出議案17件(議案第54号、第70号)と陳情1件が上程され、提案理由の説明が行われました。

#### 2日目 9/6

専決処分報告の後、3人の議員が、市政に対する一般質問(代表質問)を行い、市当局の見解や方針をたしました。

また、台風9号の接近に伴い、3日目以降の日程を変更することとしました。

#### 3日目 9/10

専決処分の報告の後、4人の議員による一般質問(代表質問1人・個人質問3人)が行われました。

#### 4日目 9/11

5人の議員による一

## 9月定例会の日程

日程	議事の内容
9月4日(火)	本会議(諸報告 議案等上程) 特別委員会(合併調査 基地対策)
6日(木)	本会議(諸報告 一般質問 議事日程の変更について)
10日(月)	本会議(一般質問)
11日(火)	本会議(諸報告 一般質問)
12日(水)	本会議(一般質問 議案の大綱質疑 決算審査特別委員会の設置及び議案等付託)
13日(木)	常任委員会(経済環境 総務)
14日(金)	常任委員会(建設 教育民生)
18日(火)・20日(木)	決算審査特別委員会
28日(金)	本会議(議案等審議 議員派遣について 諸報告 発議案上程・審議)

### 紙面ガイド

- 1面 本会議の日程と経過
- 5-2面 一般質問と答弁の概要
- 5面 決算認定について及び委員会の動き
- 6面 議案等の内容及び議決結果

一般質問(いずれも個人質問)が行われました。

議案5件(議案第54号・第58号・第59号・第67号・第68号)

前日に引き続き、1人の議員による一般質問(個人質問)が行われ、質問終了後、決算関係議案や補正予算関係議案など議案12件(議案第54号、第60号、第65号、第68号、第70号)について大綱質疑が行われました。

決算審査特別委員会:議案2件(議案第60号・第70号)

続いて、決算審査特別委員会を設置し、委員の選任を行いました。

この結果、委員長報告どおり原案可決10件(議案第54号、第59号、第65号、第68号、認定2件(議案第60号・第70号)、不採択1件(陳情第5号)と決定しました。

その後、議案12件及び陳情1件を、次のとおり所管委員会へ付託することとしました。

最後に、例月出納検査結果の報告後、議員発議案1件(議案第11号)が上程され、委員会付託を省略し審議した結果、原案どおり可決され、9月定例会の全日程を終了しました。

なお、一般会計補正予算に関する議案は、補正内容別に所管委員会へ分割付託され、詳細に審査されました。

総務常任委員会:  
議案1件(議案第54号)  
経済環境常任委員会:  
議案1件(議案第54号)  
教育民生常任委員会:  
議案6件(議案第54号、第57号、第65号、第66号)、陳情1件(陳情第5号)  
建設常任委員会:

次に、付託省略議案(議案第61号、第64号、第69号)が審議され、原案どおり可決・同意されました。

#### 最終日 9/28



# 9月定例会 一般質問と答弁の概要

代表質問 4人  
個人質問 9人

9月定例会では、13人の議員が市政に対する一般質問(代表4人・個人9人)を行い、大綱39点・176項目にわたり市当局の見解や方針などをいただきました。  
紙面には、各議員の質問趣旨(大綱)と、質問議員が選択した大綱1点について質問と答弁の概要を掲載しました。  
なお、本会議の全容を記録した会議録は、行政資料室・図書館・公民館などで閲覧することができます。また、インターネットによる、検索・閲覧も可能です。



## 代表質問

フォーラム未来代表	三上 和俊 議員
正 栄 会 代 表	前田 清治 議員
公 明 党 代 表	西 勝義 議員
新 栄 会 代 表	橋口 武信 議員

## 個人質問

國吉 俊夫 議員	近藤 忍 議員	篠崎 哲也 議員
佐藤多美男 議員	山形 誠子 議員	高橋てる子 議員
斉藤 高根 議員	白坂 英義 議員	大野 俊幸 議員

フォーラム未来代表 三上 和俊 議員  
平成20年度予算編成方針について  
交流・連携の拠点づくり  
農林水産業の振興について  
学校教育の充実  
快速で住みよい環境づくり

問 8月に総務省から、公的資金補償金免除線上償還に関する通知が出された。本制度は、全国の自治体が財政難であることを受け、条件によっては補償金無しで線上償還を可能とする特例制度である。本市の一般会計、下水道会計等の借入れの合算額は50億円あり、金利を年に13億円も支払っている。この改善のために本制度を導入する考えはあるか

答 この制度は、平成19年度から21年度までの3か年のみの制度である。平成19年度から23年度までの財政健全化計画を策定し、職員数や人件費、物件費の削減に関する事項等を盛り込み、それを着実に実行することを条件に、補償金を免除したうえで、線上償還や借り換えが認められる。財政状況の厳しい本市

問 8月に総務省から、公的資金補償金免除線上償還に関する通知が出された。本制度は、全国の自治体が財政難であることを受け、条件によっては補償金無しで線上償還を可能とする特例制度である。本市の一般会計、下水道会計等の借入れの合算額は50億円あり、金利を年に13億円も支払っている。この改善のために本制度を導入する考えはあるか

答 この制度は、平成19年度から21年度までの3か年のみの制度である。平成19年度から23年度までの財政健全化計画を策定し、職員数や人件費、物件費の削減に関する事項等を盛り込み、それを着実に実行することを条件に、補償金を免除したうえで、線上償還や借り換えが認められる。財政状況の厳しい本市

問 みなとまち木更津の再生に向けては、築地地区へのイオンをはじめとする民間開発事業が進んでいるが、南房総地域を訪れる観光客も帰りに道にショッピングを楽しんでもらえるような魅力あふれる施設整備を期待している。6月議会では、イオン(株)が県に建築許可申請を行い、審査中との答弁があったが、開業予定時期が迫るな

答 築地地区への立地を目指すイオン(株)は、5月に県への建築許可申請を行い、7月30日に建築許可がおりたところである。今後は、新日本製鐵(株)が、敷地内の基盤整備を行うための開発行為許可を受け、基盤整備事業に着手する。その後、事業者から建築確認申請の

問 みなとまち木更津の再生に向けては、築地地区へのイオンをはじめとする民間開発事業が進んでいるが、南房総地域を訪れる観光客も帰りに道にショッピングを楽しんでもらえるような魅力あふれる施設整備を期待している。6月議会では、イオン(株)が県に建築許可申請を行い、審査中との答弁があったが、開業予定時期が迫るな

問 本市は、緊迫した財政状況にあっても、平成19年度に線上償還制度を利用しない意向であると聞いた。本制度は、5%以上の高利率のものに充当できるとのことだが、利用する場合のメリットを試算しているか

答 当該事業に関する償還額の借り換えを行うと、一般会計では1億3千万円程度の利息軽減が図られる。しかしながら、本制度の利用については、諸条件があるため検討が必要である。

問 築地地区の集客効果をどのように中心市街地へ波及させるか

答 現在、みなと木更津再生構想推進協議

問 築地地区の集客効果をどのように中心市街地へ波及させるか

問 本市は、緊迫した財政状況にあっても、平成19年度に線上償還制度を利用しない意向であると聞いた。本制度は、5%以上の高利率のものに充当できるとのことだが、利用する場合のメリットを試算しているか

答 当該事業に関する償還額の借り換えを行うと、一般会計では1億3千万円程度の利息軽減が図られる。しかしながら、本制度の利用については、諸条件があるため検討が必要である。



整備が待たれる内港



木更津市役所

問 真舟地区の下水道計画は、昭和63年に都市計画決定されたが、いまだに事業認可を得るに至っていない。当

答 真舟地区の下水道計画は、昭和63年に都市計画決定されたが、いまだに事業認可を得るに至っていない。当

問 真舟地区の下水道計画は、昭和63年に都市計画決定されたが、いまだに事業認可を得るに至っていない。当

問 本市の下水道普及率、処理区域はいまだ38%である。多額の負債を抱えることは承知しているが、下水道の普及は都市の文化度を高める物差しでもある。新興住宅地への下水道敷設は順次図られているものの、特に真舟地区は、住宅が張り付いてから20〜30年を経過するが、下水道が引かれていない。地区住民にとって大きな不満であり、苦痛にもなっていることから、早急に敷設してもらいたい

答 真舟地区の下水道計画は、昭和63年に都市計画決定されたが、いまだに事業認可を得るに至っていない。当



真舟地区のまちなみ

問 浄化槽の老朽化による汚水の堆積等も問題となっている。即整備効果が期待できる地区であり、早急な事業認可取得を望むが

答 現在、請西千束台の区画整理事業進展に併せた下水道幹線の整備延伸を進めている。真舟地区は、次の事業認可取得に向けて早く調整していききたい。

問 浄化槽の老朽化による汚水の堆積等も問題となっている。即整備効果が期待できる地区であり、早急な事業認可取得を望むが

問 本市の下水道普及率、処理区域はいまだ38%である。多額の負債を抱えることは承知しているが、下水道の普及は都市の文化度を高める物差しでもある。新興住宅地への下水道敷設は順次図られているものの、特に真舟地区は、住宅が張り付いてから20〜30年を経過するが、下水道が引かれていない。地区住民にとって大きな不満であり、苦痛にもなっていることから、早急に敷設してもらいたい

答 真舟地区の下水道計画は、昭和63年に都市計画決定されたが、いまだに事業認可を得るに至っていない。当

公明党代表 西 勝義 議員  
市民にやさしい街づくり  
市民の誇れる街づくり



### 新栄会代表 橋口 武信 議員

#### 市長の政治姿勢について

福祉行政について  
教育行政について

問 市長は、公約の1つに教育都市さらさらの実現を挙げている。今年度の教育予算は、前年度比43.4%、12億円以上も増加して、小中学校の耐震診断、耐震対策、中学校給食の拡大、ALT(外国人英語指導助手)職員や読書相談員の増加等、学校教育や社会教育の充実を注いでいる。次期総合プランや来年度の予算編成等にも関係する、今後の教育都市づくりの構想を伺いたい

答 産業振興や定住促進を図るためにも魅力ある教育環境の整備強化が必要と判断し、教育都市さらさらづくりをまちづくりの柱の1つに据え、学校教育や社会教育の質を高めるための施策を推進している。具体的には、本市独自の算数数学検定事業

### 國吉 俊夫 議員

#### 教育改革、その他構造改革特区について

危機管理について  
商工業振興事業について

問 全国各地域の学校では、画一的な教育ではなく、創意工夫に富んだ、多様な素晴らしい教育システムを展開しているところがある。教育特区として、東京都品川区の教育改革「プラン21」、北海道稚内市の「小中一貫教育事業」、群馬県太田市の「英語教育特区で地域と世界を結ぶ教育改革」等、教育のあり方についての提案が各地

に盛り上がってきている。本市では教育特区について研究しているか  
答 本市では「教育都市さらさら」を実現するため、児童生徒の学力向上を目指した市独自の算数数学検定や読書相談員の配置、家庭・地域との連携を目指した学校支援ボランティア活動等の事業に取り組んでいる。現時点で、特区への申請は



千葉国体キャラクター「チーバくん」

ムページ開設等、IT機能の強化を図るとともに、市民の要求に対応したサービス向上と図書の実充にも力を入れている。

さらに生涯スポーツ社会の実現に向けた総合型地域スポーツクラブを支援するとともに、「ゆめ半島千葉国体」に向けて組織体制の充実を図っていききたい。

また、今年度から市立学校の耐震改修工事に着手し、木更津第一小学校の改築と給食センターの整備事業と併せ、計画的な推進を図っていききたい。



算数数学検定の試験風景

生から7年生が「基礎・基本を徹底し、学力の定着と能力を引き出す習熟度別学習の充実」、8年生から9年生が「自学自習を重視」という小中一貫教育(施設一体型)を検討する考えはあるか

答 中1での不登校やいじめが急増する、いわゆる中1ギャップの問題もあり、検討に値する重要な課題と認識するが、現在の施設、現行法の範囲内で、中学校教師による小学校での出前授業や小中交流集会等の取り組みを充実させていきたい。

### 佐藤 多美男 議員

#### 山砂運搬ダンプの通行対策

本市行財政運営について  
介護認定者への障害者控除普及対策  
矢那地先、あけぼの団地の道路整備について

問 羽田への山砂運搬ダンプカーに関して、住民からは、排ガス、騒音、振動への改善要望や、運搬ルート以外への進入や交通ルールが守られていない等の苦情が寄せられている。国道16号桜井交差点から臨港道路にはダンプが連なっており、騒音、振動、大気汚染は基準をはるかに超えているのではないかと、通行台数やルート変更の状況

を伺いたい  
答 9月から本格的な山砂運搬計画が実施されている。計画では、館山道や圏央道の活用が認められ、運搬台数の約7割が高速道路を通行することになった。また三中前や市役所前を通行しないことや、事故、渋滞等により道路通行が麻痺した場合以外は、馬来田駅前の国道410号、アカデミアパーク内の君津平

### 斉藤 高根 議員

#### 漁業政策について

フードマイレージ

問 今夏、カイヤドリウミグモによりアサリが大被害を受けた。各漁業協同組合は、漁業問題が起きた時、県水産研究センターに対策を仰ぐのが慣例となっている。市には水産技術員が一人もいないため、情報が遅れることもあるのではないかと、市は、ウミグモ問題に関し、県設置の緊急対策委員会委員として会議に出席したり

県漁連主催の対策会議に出席する等、解決策を模索している。引き続き、県や県漁連等、水産専門技術員を擁する関係機関と協力し、情報収集をしながら、現職員の育成向上に努めるとともに、一日も早い事態解決に向けた対応をしていく。  
問 小櫃川は、雨が降ると上流から河川水とともに草木が大量に東京湾に流れ出る。昨



高速道路を利用するダンプカー

また貝淵で実施中の調査結果によれば、騒音、振動は要請限度を下回っている。降下ばいじんは増加傾向にあるが、今後、高速道路使用による交通量削減で影響が少なくなると考える。

川線、アピタ前の牛袋小浜線を通行しないことになった。高速道路利用が増えたことで、渋滞が発生していたクレーンセンター前の通行台数は減少している。  
問 運搬規則は遵守されているか。また環境保全対策はどうか  
答 一部ダンプカーに対する苦情が寄せられており、国や羽田空港山砂相談窓口へ指導、改善等の強い申し入れをするも、まだ十分なため、ルール違反者への運搬業務出入り禁止等の強い措置を要請している。



小櫃川河川に流れ出た流木

年12月の大雨では、海苔生産が軌道に乗り、順調に育ってきた時期に壊滅的な被害を受けた。市内の漁協は大雨の度に被害を受けているが、流木等の被害実態を把握しているか  
答 平成13年秋の降

雨による小櫃川からの流木等の流出で、海苔養殖に被害があったことから、平成14年5月に小櫃川河口域の漁場環境悪化の処理に関する要望書が提出された。この要望を受けて、平成14年以降に県が君津地域4市と「君津地域河川環境対策協議会」を組織し、河川環境改善をテーマに例年会議を開いている。昨年の大雨に関連した相談や被害の申し出は受けていないが、被害等が生じた場合は、市から河川管理者の県に対し、要望していき



### 近藤 忍 議員

産業の振興について  
市民公募制度について  
社会福祉の充実について  
生活環境の保全について

問 アクアラインの値下げで不法投棄の問題が発生することが危惧されるが、罰則を適用するなど厳しい姿勢を見せることで抑止効果になると思うが状況はどうか

答 不法投棄に関して罰則規定を適用した事例は無い。罰則は司法の手により科されるが、人や時間、予算の制約があり現状は不法投棄した者が自ら撤去すれば、周辺の生活環境が解消されたことになり、行政罰の適用にかかる手続きは留保している。罰則の適用は今後の課題としたい。

問 ごみ山の土地所有者が問題を解決する能力を失っている場合は撤去を行政がすべきではないか

答 野積みされたゴミの除去は、一般廃棄物は市、産業廃棄物は



不法投棄されたごみ

県が除去を命じることが出来る。命令に従わない場合や、行方不明等で確認できないときは、市が県が廃棄物の除去をすることができ、要した費用は当該処分者等に負担させることができる。

問 問題解決の担当が県か市かということでは遅れることなく、市から積極的に県に働きかけ、問題解決を押し進めてもらいたいかどうか

答 周辺住民は、産業廃棄物を主としたごみ山が、いつ撤去されるのか不安を感じながら生活していると承知している。今後、行政の代執行による撤去について、処分庁の県と綿密な連絡を図っていききたい。野積み発生防止や除去に関する条例制定等を研究したい。

### 山形 誠子 議員

場外馬券場誘致計画について  
耐震対策  
医療の充実

問 6月議会後の議員全員協議会で、突然本市が船橋競馬の場外馬券売場候補地に決定したとの説明があった。8月に関係町内会や商店会への説明会が開かれたとのことだが、競馬組合の活動状況を伺いたい

答 8月1日に千葉県競馬組合主催で、アクア木更津の地下1階において、地元町内会第一小・中学校区町内

会及び地元商店会を対象とした合同説明会が開催された。組合説明では、地元11町内会の同意が必須条件であり、1町内会でも不同意ならば、計画は白紙になるとのことだが、現在4町内会から同意が得られたとの報告がある。

問 誘致により子どもや教育現場への影響が考えられるが、PTAの意見も聞くべきではないか



アクア木更津ビル

答 子どもたちへの影響があるかないかと言え、あると考える。類似した既存施設の状況から推測し、特に風紀面等ですっかりした体制づくりが必要である。またPTAを含めた様々な利害関係を持

つ人々の意見は、地元説明会開催により、学区を含む広範囲な地域住民の意見が反映されると理解する。

問 交通渋滞をはじめ環境の悪化を招くのではないかと

答 渋滞対策等の交通問題、防犯上の問題、ごみ散乱等の環境問題については、交通誘導警備員の配置や清掃業務員によるアクア木更津周辺の清掃により、環境整備を図ると聞いている。今後、予想される諸問題について県競馬組合の対応を聞き、調査検討していきたい。

### 白坂 英義 議員

「元気なきさくら」市民債について  
地域活性化への取り組みについて

問 本市で「中心市街地まちづくり活動支援事業」がスタートしたが、まちづくりには目安や基準が必要ではないか。市民参加の景観づくりを推進する静岡県三島市では、自主的な活動を行う団体を認定し、支援するだけでなく、市民が愛着と誇りを持つ景観形成を目指した景観条例を制定した。千葉県も景観条例制定に向けた検討

答 平成16年3月末時点で、全国497団体が条例を制定し、景観の整備や保全に取り組んでいる。県は、平成18年に景観まちづくり市町村連絡会議を設置し、各市町村に意見を聴取しているが、本市は、景観法に基づく景



木更津港に見る富士山

重要である。まずは、県との協議、同意を経て景観行政団体となり、その後市民との合意形成を図りながら制定を目指したい。

問 千葉県が景観条例制定に向けて取り組んでいるが、市へのヒヤリングはあったか

答 条例制定に向けた市町村合同説明会は行われたが、個別ヒヤリングはない。この条例は、広域的見地から景観を規制誘導するものであり、具体的な地域や規制内容を定めるものではないため、特に意見は出していない。

### 篠崎 哲也 議員

図書館サービスについて  
消防団について

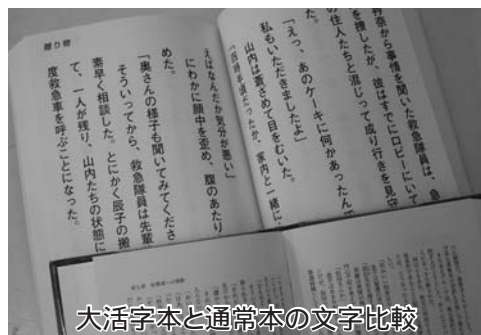
問 木更津図書館では、弱視者や視覚障害者に対するサービスとして、大活字本や録音図書、点字本を貸し出しているとのことだが、蔵書規模はどのくらいか

答 高齢者に好評な大活字本は1966冊を所蔵している。高額なため冊数は限られるが、今後も積極的に購入していく予定である。点訳図書は、市販本と

ボランティア作成本を併せ、2516冊を所蔵する。これは市川市に次ぐ県内2番目の蔵書数であり、県内外からも借用依頼がある。音訳図書は、図書を朗読しテープ等に録音したもので、点訳図書同様に視覚障害者の希望に応じて音訳し、貸し出しており、1097巻を所蔵している。

問 図書館では点字ボランティアをはじめとする各種ボランティアが活動しているが、どのような協力、バックアップをしていく考えがあるか

答 現在、図書館で活動するボランティアグループは、点訳図書作成の「点訳の会」と



大活字本と通常本の文字比較

音訳図書作成の「音訳の会しおさい」がある。両グループは、年間を通じて定期的な活動を行う中で、点字図書、録音図書の作成や研修を行っている。また、図書館事業のボランティア講座の講師として、後進の指導にも力を入れており、近年では中学生・高校生への参加も増えている。図書館では、研修・作業会場の提供や必要備品、消耗品の提供をはじめ、担当職員による連絡調整を図りながらサービス向上に努力したい。



### 高橋 てる子 議員

#### 行財政改革について アクアライン高速バスについて

問 アクアライン高速バス運賃は、距離と高速料金で設定されている。高速料金値下げの社会的な実験も始まり、ETC搭載車に関しては更なる値下げが続いているなか、高速バス運賃の見直しが可能と思うが、値下げについてどのように考えるか

答 高速バスの通行料金は当初6600円だったが、料金プール

制導入や社会実験等により通行料金が引き下げられ、現在、ETC割引の適用で3830円となっている。平成12年に通行料金が4950円に値下がりしたことに伴い、高速バス運賃が各100円値下げされた。アクアラインの通行料金については、今回の社会実験において、料金値下げの効果を確認された場合には、高速バスの運賃



高速バス乗り場(木更津駅東口)

を値下げすることは可能ではないか。また、市民の利便性の向上や定住促進の観点からも市としては、あつてしめるべきと考えている。平成20年度以降の新たな措置として、通行料金の値下げが実施されるものと考えている。

### 大野 俊幸 議員

#### 快適で住みよい環境づくり 都市環境の充実

問 吾妻地区の市街化調整区域は、木更津駅の徒歩圏内にあり、利便性も高い。以前から既存宅地制度を利用し、また市街化区域に隣接し、条例では開発許可が不要となることから、住宅建設が一層進み、インフラ整備が不十分な状況で市街化を形成している。同地区の土地利用計画や将来的な方針について検討をしているか

答 千葉県が定める要領で、市街化区域編入には、人口密度がヘクター当たり40人を下回らないことや編入区域の大きさ等が定められている。吾妻地区の市街化調整区域は、市の都市計画マスタープランで、市街化の熟度に応じ、面的な都市基盤整備を検討する地区となっており、平成18年度に市街化区域への編入を検討したが、



市街化調整区域への住宅建設が増加する吾妻地区

県の見直し要領の編入基準に該当しなかった。今後、要件を満たした時点で、関係者の意見を聞き検討したい。

問 インターチェンジ周辺は広域交通網の拠点として、観光、流通業等による土地利用

を促進することが非常に有効と考える。木更津北及び南インター周辺の市街化調整区域の規制緩和に向けた地区計画制定について伺いたい

答 都市計画マスタープランでは、館山自動車道インター周辺を活用した拠点形成を目指し、流通系の土地の有効利用を検討することとしている。市街化調整区域での地区計画は、具体的な事業計画内容について千葉県の同意が必要だが、開発行為や建築行為の適切な規制、誘導に有効な手段と認識している。

### 平成18年度決算認定について

議会最終日に、平成18年度の本市決算について、決算審査特別委員会の審査報告を受け審議した結果、一般会計及び特別会計の平成18年度木更津市歳入歳出決算並びに水道事業会計の平成18年度木更津市水道事業決算を、賛成者多数をもって認定しました。

#### 決算審査特別委員会

では、9月18日から20日までの3日間にわたって、本会議で付託された決算の認定に関する議案第60号及び議案第70号について審査しました。

第1日目・18日の午前中に現地調査を行い、午後から3日目・20日まで書類審査を実施し、406点に及ぶ疑念を

行い、執行部の説明を求めるとともに、事務事業に関する改善などの要望を行いました。

審査の結果、三位一体改革の影響により、依然厳しい財政運営が続く中、一般会計や特別会計では、小中学校の耐震化対策や中学校給食の拡大、少子高齢化に伴う各種対策、木更津港再生に向けた取り組み、また持ち家奨励事業や健康増進センター施設整備、乳幼児医療費助成事業の拡大など、収支バランスに配慮しながら、予算が効率的・効果的に執行され、また水道事業会計においても、支出の抑制に努めており、いずれの議案も、全会一致をもって決算を認定することと決しました。

特別委員会委員	委員長	副委員長
高橋 浩	白坂 英義	岡田 貴志
篠崎 哲也	高橋 てる子	荻野 一男
大野 俊幸	後藤 秀	三上 和俊



### 委員会の動き(8月~10月)

- 総務常任委員会
  - 9/13 付託案件審査(議案1件)
  - 10/17~19 行政視察 高知県高知市・愛媛県今治市)
- 経済環境常任委員会
  - 9/13 付託案件審査(議案1件)
  - 10/24~26 行政視察 北海道紋別市・北海道北見市)
- 教育民生常任委員会
  - 9/14 付託案件審査(議案6件・陳情1件)
  - 10/24~26 行政視察 福島県会津若松市・岩手県盛岡市)
- 建設常任委員会
  - 9/14 付託案件審査(議案5件)
  - 10/23~25 行政視察 青森県八戸市・青森県十和田市)
- 議会運営委員会
  - 8/28 9月定例会議事運営について
- 基地対策特別委員会
  - 9/4 飛行場周辺における財産の利活用について/陸上自衛隊木更津駐屯地の格納庫整備について
- 合併調査特別委員会
  - 9/4 千葉県市町村合併推進構想について
  - 9/28 活動方針について ほか
- 決算審査特別委員会
  - 9/18~20 付託案件審査(議案2件)

**一般質問と答弁などをケーブルテレビ・FMラジオで放送**

本会議での一般質問の様子を、質問当日の夜などに、ケーブルテレビとFMラジオで放送しています。

内容 / 1回目の質問と答弁(1議員30分)  
放送 / JCOM木更津(2ch)・木更津エフエム(83.4MHz)  
時間 / 定例会ごとに異なります。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

**傍聴者の状況**

区分	7~9月計	19年累計
本会議	122人	320人
委員会	6人	10人
合計	128人	330人



議案等の内容及び議決結果

市長提出議案

議案第54号『平成19年度木更津市一般会計補正予算(第3号)』、議案第55号『平成19年度木更津市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)』、議案第56号『平成19年度木更津市老人保健特別会計補正予算(第1号)』、議案第57号『平成19年度木更津市介護保険特別会計補正予算(第1号)』、議案第58号『平成19年度木更津市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)』、議案第59号『平成19年度木更津市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)』

平成19年度予算額一覧表

(単位:千円)

Table with 4 columns: 会計名, 補正前の額, 補正額, 議決後の額. Rows include 一般会計, 特別会計, 水道事業会計, 合計.

と水道事業会計の平成18年度決算について、議会の認定を受けようとするものです。

原案認定 賛成多数 議案第61号『木更津市教育委員会委員の任命について』

原案同意 全会一致 議案第62号『木更津市公平委員会委員の選任について』

原案可決 賛成多数 議案第60号『平成18年度木更津市歳入歳出決算の認定について』

原案同意 全会一致 議案第63号『木更津市道路占用料徴収条例等の一部を改正する条例の制定について』

原案可決 全会一致 議案第64号『手数料条例の一部を改正する条例の制定について』

原案可決 全会一致 議案第65号『木更津市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について』

原案可決 全会一致 議案第66号『木更津市精神障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について』

原案可決 全会一致 議案第67号『木更津市の市街地調整区域における開発行為等の基準に関する条例及び木更津市公共下水道の事業認可区域外から公共下水道への流入に関する条例の一部を改正する条例の制定について』

原案可決 全会一致 議案第68号『市道路線の認定について』

原案可決 全会一致 議案第69号『木更津市土地開発公社定款の変更について』

原案可決 全会一致 議案第70号『平成18年度木更津市水道事業決算の認定について』

原案可決 全会一致 議案第71号『平成18年度木更津市一般会計補正予算(第4号)』

原案可決 全会一致 議案第72号『平成18年度木更津市一般会計補正予算(第5号)』

原案可決 全会一致 議案第73号『平成18年度木更津市一般会計補正予算(第6号)』

原案可決 全会一致 議案第74号『平成18年度木更津市一般会計補正予算(第7号)』

原案可決 全会一致 議案第75号『平成18年度木更津市一般会計補正予算(第8号)』

原案可決 全会一致 議案第76号『平成18年度木更津市一般会計補正予算(第9号)』

原案可決 全会一致 議案第77号『平成18年度木更津市一般会計補正予算(第10号)』

議員発議案

議案第11号『東京湾アクアラインでの本年度中にもう一段の大幅な値下げによる社会実験を行うことを要請する意見書』

陳情

陳情第5号『後期高齢者医療制度を抜本的に見直すよう国への意見書採択を求める陳情書』

原案可決 全会一致 議案第65号『木更津市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について』

議員全員協議会で報告された事項

全員協議会は、法令等で決められた会議ではありませんが、事実上、全議員が議場に集合して開かれる会議です。市政に関する重要な事件や市議会内部の処理事項等についての協議、報告等が行われます。

9月28日

- 平成20年度予算編成方針について
「調整手当の返還及び支給差止請求事件」の判決確定について
「調整手当返還等請求事件」について
木更津市行政経営アドバンスプランの平成18年度取組状況及び見直しについて
羽田再拡張事業に伴う山砂運搬等について
木更津市制施行65周年記念事業の概要について

意見書の提出について

今定例会で議員より提案され可決された発議案に基づき、意見書を国土交通大臣に提出しました。

東京湾アクアラインでの本年度中にもう一段の大幅な値下げによる社会実験を行うことを要請する意見書(抜粋)

国土交通省では、昨年12月に閣議決定された「道路特定財源の見直しに関する具体策」において、「国民の要望の強い高速道路料金の引き下げなどによる既存高速道路ネットワークの効率的・機能強化のための新たな措置を講じる」としてあり、東京湾アクアラインでの環状道路の料金割引社会実験が、8月20日から普通車最大引き下げ1500円で開始されたところである。

しかし東京湾アクアラインの社会実験では、これまで実施してきたような中途半端な値下げでの実験ではなく、対象車両を全車両とし、普通車800円、大型車2000円での実験を行うことが、本当に東京湾の環状線が活かされ、渋滞緩和、環境阻害物質の削減等の効果が証明されることとなり、恒久的な値下げにつながっていくものと確信している。

よって、東京湾アクアラインの利用促進を図るため、本年度中に通行料金のもう一段の大幅な値下げでの社会実験を実現されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。平成19年9月28日

千葉県木更津市議会議員

次の定例会は、11月30日(金)から開催される予定です。

声の議会だよりについて
視覚障害者を対象に市議会だよりを録音したテープを貸し出しています。申し込みは議会事務局へ。
会議録の閲覧について
平成19年9月会議録は、市役所(2階)行政資料室、最寄りの公民館・図書館などで平成19年12月初旬頃から閲覧することができます。
インターネットによる会議録の検索・閲覧について
市議会ホームページ内の「会議録の検索と閲覧」で、本会議および委員会の会議録をご覧いただけます。
URL http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/
(平成19年9月会議録【HP版】は12月初旬公開の予定です。)